

後援会理事（略）

課外活動に対する補助金（略）

広報活動

広報の活動としては、下記URLの薬学部学生後援会のホームページ管理を行っております。内容としては、総会のご報告および保護者懇親会のご案内・ご報告等を行っております。ご質問等ございましたら、広報担当の池田（kikeda@pha.u-toyama.ac.jp）までご連絡ください。

薬学部学生後援会のホームページ

<http://www.pha.u-toyama.ac.jp/koenkai/index-j.html>

薬剤師国家試験対策（対象：薬学科 6 年次生）

・ 第103回薬剤師国家試験

試験期日：平成30年2月24日（土曜日）及び同月25日（日曜日）

試験地：北海道、宮城県、東京都、石川県、愛知県、大阪府、広島県、徳島県及び福岡県

合格発表：平成30年3月27日（火曜日）午後2時

・ 国試対策：国試対策は、国家試験に向けて各自でしっかりと学習していただくために、学習きっかけをつくるとともに、学習の方向性をつかんでいただくことを趣旨としています。

学校法人医学アカデミー薬学ゼミナール：模擬試験(5回)9日間、ガイダンス2回、講義(52コマ)13日間、弱点克服講義を含む。メディセレスクール：模擬試験(1回)2日間

【講習会・模擬試験】

今年度予定	内容(対策講義科目は昨年実績)	備考
5月8日(月)	ガイダンス I(90分程度) 13:00	
5月13日(土)	スタートアップ模試(全員)	
7月28、29日(金、土)	ステップアップ模試(全員)	
9月28日(木)、29日(金)	全国統一模擬試験 I(全員)	
11月6日(月)	ガイダンス II(90分程度)	卒業発表 11/1(水)
11月7日(火)	対策講義(衛生)	質問対応・個別補講
11月10日(金)	対策講義(化学)	質問対応・個別補講
11月14日(火)	対策講義(生物)	質問対応・個別補講
11月17日(金)	対策講義(物理)	質問対応・個別補講
11月21日(火)	対策講義(治療)	質問対応・個別補講
11月24日(金)	対策講義(薬剤)	質問対応・個別補講
11月28日(火)	対策講義(薬理)	質問対応・個別補講
12月1日(金)	対策講義(法規)；終了後に、国家試験願書説明会(学務課より)	質問対応・個別補講
12月5日(火)	対策講義(実務)	質問対応・個別補講
12月11、12日(月、火)	全国統一模擬試験 II(全員)	
1月5日(金)	弱点克服講義(薬剤)	質問対応・個別補講
1月9、10日(火、水)	メディセレ全国統一模擬試験(全員)	
1月12日(金)	弱点克服講義(薬剤)	質問対応・個別補講
1月19日(金)	弱点克服講義(薬理)	質問対応・個別補講
1月26日(金)	弱点克服講義(治療)	質問対応・個別補講
1月29、30日(月、火)	全国統一模擬試験 III(全員)	
2月24、25日(土、日)	第103回薬剤師国家試験(予定)	

・ 費用

学生後援会では新卒者を対象に国家試験対策用の支援を行っています。平成29年度は学生後援会から一人あたり約15,000円(昨年度：15,453円)を支援する予定です。

TOEIC 講習会・TOEIC-IP テスト受験による就職支援

TOEIC 担当：名執・杉森

1. 二つの活動内容

TOEIC＝国際英語コミュニケーション能力試験（英語コミュニケーション能力の物差しとして通用）

(1) TOEIC 講習会の開催（11月の第一土曜日に実施）

（実施目的）TOEIC 受験のための学習方法の伝授と指導

(2) TOEIC-IP テスト（団体特別受験制度。IP とは、Institutional Program の略）（キャンパステスト）

（冬休み明け1月の最初の土曜日に実施）

* 公式認定証は発行されないが、格安。 * 過去問を使用＝有効性は TOEIC 公開テストと同等。

（注）企業・大学院入試で公式証明証を求める場合もあるので注意！

実施目的：講習会で学んだことを、自分で IP テストまでの2ヶ月の間に実践し、TOEIC に挑戦する。
＝学力の確認、具体的な目標を発見（自分のどこを伸ばすか、のヒントに）。

【二つの活動を通してのねらい】

- A. 学習方法を理解する（講習会）。（11月）
- B. 自分の学力、課題を知る（IP テスト）。（1月）（11月から1月までの間、自己学習）
- C. 継続的に TOEIC／英語学習に取り組む風土（学生文化）を築く。

2. 支援対象と支援内容

－ 創薬科学科（3年以降）＝主たる支援対象

- 1. 講習会への優先的参加と受講費の支援（3,4年生全員が対象）
- 2. 講習会教科書代の支援（1回分）。
- 3. TOEIC-IP テスト（杉谷キャンパス実施（1月分））の受験費（1回分）

－ 薬学科（3年以降）（および薬系大学院生）＝追加枠内での支援（一定の受講料で参加を認める）

受講料は 5000 円（教科書代を含む）（IP テストは各自自費で参加）

3. 昨年度の実施内容

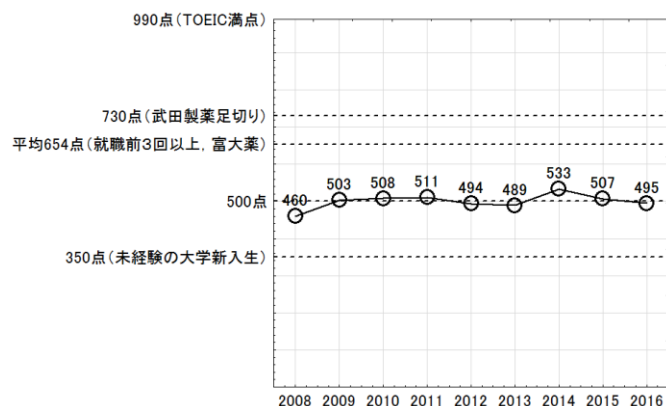
(1) TOEIC 講習会

名古屋イーオン社から、TOEIC 指導に精通した講師を招き、土曜日一日、11:00～17:00 で集中講義。

* 2クラスで実施。（2クラス目講師代は薬学部長裁量経費による） 参加人数：46名（前年度：35名）

(2) IP テスト（1月に杉谷で実施）の成績の結果（グラフは講習会受講者で IP テストを受検した学生の平均点数）

薬学部の受検者全体：26名、平均 481.2 点。講習会を受講した受検者 17名、平均 495.0 点。



（左グラフ）TOEIC 受検者の平均点の推移
初回受検の平均点は 500 点あたり。

(3) 卒業予定学生・大学院生の TOEIC 最終得点（H27, H28 の2年間のアンケート調査結果）

全回答者（H27+H28）65名、うち受験 33名。平均 606.3 点。→ 3回以上の受検者の平均点：654 点（16名）
→ 有効な学習法についての言及があった学生の平均点：685.0（15名）

【今後の課題と対策】

- ① 初回受検から就職前までに平均 100 点は伸びる。もっと伸ばせるか？
 - 来年度から2年次学生も講習会の対象に。
 - 2年次「薬学英语」の新設とそこへの TOEIC 学習の導入。
それに伴い TOEIC 講習会の内容を精査する必要あり。
- ② 現3年次生より大学院入試にも TOEIC を導入。
 - TOEIC 学習がより一般化すると期待できる。
それに伴い各講座内のノウハウの浸透が測れるよう工夫。

4. 今年度についての中間報告

(1) 実施内容:

A. TOEIC 講習会:11月4日(土)実施予定(11:00~17:00)。イーオン社講師(名古屋)2名。

2クラス各5時間の集中講義+2ヶ月間のメール事後指導

- (経費)
- (1) 後援会で1クラス分講師代と1クラス分メール事後指導代, 全クラス分の教科書代
 - (2) 学部(学部長裁量経費)で1クラス分講師代と1クラス分のメール事後指導代

今年のプログラム(次の2コースを開講):

- ① **【入門コース】 TOEIC の基本対策。2か月で TOEIC 500~600 点取得を目指す学習法の伝授。**
対象者: TOEIC講習会初参加者(ただし,すでにTOEIC 500点台を取得した学生,ないし,相当の学力・TOEICの知識を備えている(と自分で判断できる)学生は②のコースを受講可)
- ② **【スコアアップコース】 TOEICのスコアアップ。2か月でTOEIC 600~700点取得を目指す学習法の伝授。**
対象者: 再受講者。ただし,初受講者でもすでにTOEIC 500点台を取得した学生,ないし,相当の学力・TOEICの知識を備えている(と判断できる*)学生は受講可。
*学内LAN上のTOEIC対策ソフトTOEIC演習2000で自己判定可。

B. TOEIC-IP テスト(杉谷):1月6日(土)実施予定。

受験料 3,300 円 (TOEIC 実施組織と富山大学との提携により, 正規料金より約 1000 円値引き)

- 創薬科学科の学生については, 学生の申し込みにより学生後援会の経費から支出。
- 薬学科学科学生は 3,300 円で生協で手続きをし, 参加。

5. 父兄の皆さんへのごお願い

1, 2年次からの英語学習の意識づけへのご協力をお願いします。

＝自費で事前に TOEIC-IP テストを受検しておくのも良策。

3年次の TOEIC 講習会までに 500 点をクリアしたなら, スコアアップコースから受講できます。

- 図書館の語学学習用書架, CALL 教室での対策ライブラリーの活用
- Web 上の学習ソフトの活用(学内)

“AlcNetAcademy TOEIC 演習 2000”(模擬試験と能力診断)

“AlcNetAcademy 新初中級コース”(TOEIC450~600 点が目標)

(次ページの関連資料も参照)

【参考】TOEIC 対策で利用できる大学の設備

(1) 学内 LAN 上の対策ソフト：ALC NetAcademy 「TOEIC テスト演習 2000」

TOEIC の模擬試験を、100%サイズ(120 分 200 問)、50%サイズ(60 分 100 問)、25%サイズ(30 分 50 問)で行える。
(使い方) 富山大学のトップページ上の「訪問者別 INDEX」から「在学生・教職員」のページに行き、「学習支援(e-learning)」の項目内の「英語学習システム」(ALC NetAcademy)をクリック。ログイン画面が出たら、アカウント＝「学内PC用ユーザー名」に「.ems」をつけたもの、パスワード＝通常の学内PC用のパスワード、としてログイン。「コース一覧」から「TOEIC 演習 2000」を選択。
(他にも TOEIC 対策用「初中級コース」のソフトも使用可)



(2) 図書館メインフロア奥の語学学習用図書、CALL 教室（看護棟 3F 看護情報実習室）の「TOEIC 対策図書のライブラリー」

TOEIC 対策関連図書が参照可能です。どれが自分に最適か、試用することができます。
【注】CALL 教室の図書の照会先：共同研究棟 6F 独語研究室(名執)。



図書館、CALL 教室で利用できる図書の例：

『公式 TOEIC Listening & Reading 問題集 1』国際ビジネスコミュニケーション協会 (2016 年)

『公式 TOEIC Listening & Reading 問題集 2』国際ビジネスコミュニケーション協会 (2016 年)

★アンケートで高得点者が、『公式問題集』での集中学習が効いたと推薦。

『TOEIC テスト リーディング プラチナ講義』ジャパンタイムズ社 (2016 年)

★ビジネス文書が不慣れで損をしてしまう学生に。

就職状況（平成 28 年度）

薬学部 93 名

薬学科（53 名）

製造業	: 6 (1)
薬局を含む卸売業小売業	: 17 (5)
学術研究、専門・技術サービス業	: 1 (0)
医療福祉（病院関連）	: 19 (8)
公務員	: 7 (4)
進学	: 3 (2)

創薬科学科（40 名）

製造業	: 1 (1)
卸売り・小売り業	: 1 (0)
進学	: 37 (7)
進学（他大学薬学部薬学科）	: 1 (1)

大学院医学薬学教育部博士前期課程 薬科学専攻 37 名

製造業	: 25 (9)
情報通信業	: 1 (0)
学術研究、専門・技術サービス業	: 3 (1)
サービス業	: 1 (0)
本学博士後期課程への進学	: 6 (5)
他大学大学院への進学	: 1 (0)

大学院医学薬学教育部博士後期課程 薬科学専攻 3 名

製造業	: 1 (1)
教育・学習支援業	: 1 (0)
公務員	: 1 (1)

（ ）内数字は女子の就職・進学者数を内数で示す。

その他

学部生、大学院生の研究活動（平成 28 年度）

学会での受賞等

- ・優秀発表賞（日本薬学会第 136 年会 2016 年 3 月）
田村 貴史（薬学科 4 年；分子合成化学研究室）
- ・第 11 回学生ベスト発表賞（日本生化学会北陸支部 第 34 回大会 2016 年 5 月）
岡元 拓海（博士前期課程 2 年；分子細胞機能学研究室）
- ・学生賞（日本膜学会第 38 年会 2016 年 5 月）
高岡 里奈（薬学科 6 年；生体界面化学研究室）
- ・女性賞（国際ソロプチミスト富山 2016 年 7 月）
坂口 育美（博士後期課程 2 年；薬化学研究室）
- ・ポスター賞（第 67 コロイドおよび界面化学討論会 2016 年 9 月）
中尾 裕之（特別研究学生博士後期課程 3 年；生体界面化学研究室）
- ・ポスター発表最優秀賞（第 10 回韓国資源植物学会秋季学術大会 2016 年 9 月）
禹 昭年（博士後期課程 2 年；天然物化学研究室）
- ・優秀発表賞（第 38 回日本生物学的精神医学会，第 59 回日本神経化学会大会合同年会 2016 年 9 月）
金田真理彩（博士前期課程 1 年；分子神経生物学研究室）
- ・優秀発表賞（口頭）（平成 28 年度有機合成化学北陸セミナー 2016 年 10 月）
野田 成美（博士後期課程 3 年；分子合成化学研究室）
- ・優秀ポスター賞（平成 28 年度有機合成化学北陸セミナー 2016 年 10 月）
三浦 優佳（博士前期課程 1 年；薬品製造学研究室）
- ・ポスター賞（超分子による革新的マテリアル開発の拠点形成 第 2 回国際シンポジウム 2016 年 10 月）
林 滉一朗（博士後期課程 2 年；薬化学研究室）
- ・2nd Place Oral Presentation Award（The 6th Symposium on Bioactivities and Disease Prevention of Phytochemicals and Natural Products for Health 2016 年 11 月）
Zinsou Donald（博士後期課程 2 年；消化管生理学分野）
- ・Outstanding Poster Award（22th Kyung Hee East-West Pharmaceutical Research Institute Symposium 2016 年 11 月）
臼井 拓也（博士後期課程 3 年；薬剤学研究室）
- ・優秀発表賞（第 38 回生体膜と薬物の相互作用シンポジウム 2016 年 11 月）
大野 智恵（博士前期課程 2 年；薬物生理学研究室）
- ・学生優秀発表賞（日本薬学会北陸支部 第 128 回例会 2016 年 11 月）
間越 祐貴（博士前期課程 1 年；応用薬理学研究室）
- ・学生優秀発表賞（日本薬学会北陸支部 第 128 回例会 2016 年 11 月）
井上 貴斗（博士前期課程 1 年；薬物生理学研究室）
- ・学生優秀発表賞（日本薬学会北陸支部 第 128 回例会 2016 年 11 月）
有賀 優也（薬学科 6 年；生体界面化学研究室）
- ・学生優秀発表賞（日本薬学会北陸支部 第 128 回例会 2016 年 11 月）
金田 真理彩（博士前期課程 1 年；分子神経生物学研究室）

- ・ 学生優秀発表賞（日本薬学会北陸支部 第128回例会 2016年11月）
三浦 優佳（博士前期課程1年；薬品製造学研究室）
- ・ 若手研究奨励賞（第28回分子糖尿病学シンポジウム 2016年12月）
小野木康弘（博士後期課程3年；病態制御薬理学研究室）

学内問い合わせ先：

薬学部学生後援会 庶務

担当 恒枝（病態制御薬理学研究室）

電話：076-434-7514

杉谷キャンパス 学生なんでも相談窓口

担当 原澤

電話：076-415-8810

富山大学卒業式（予定）：平成30年3月23日（金）